

学校の行き帰りや遊びに行った場所でもやってみよう！

学校の行き帰りに、心ない大人が捨てたタバコの吸殻や、紙くず、空き缶などが道に捨てられているのをよく見かけます。わたしたち子どもも学校やお家でいい環境をつくろうとがんばっているのに、一部の心ない大人の人美しい環境を汚してしまうことは、大変残念なことです。



そんなときは、…



■お家の人に「ゴミが落ちていたこと」を教えてください。

■学校の先生にも「ゴミが落ちていたこと」を教えてください。



…通学路だけでなく、大人の人やみんなが利用する道だから、そこをきれいにするためにはどうしたらいいか、みんなで考えないとね。

水俣市では環境モニターという人が各地区にいて、川の水が汚れていたり、ゴミが捨てられていたり、木が枯れかかっていたり、うるさい音や変な臭い、空気の汚れなど、環境に変化があったら、すぐに市役所に報告してくれるようになっていきます。みなさんも環境の変化に気づいたら、すぐに大人の人に教えて、対応してもらおうようにしましょう。

また、休みの日などに、お家の人に連れて行ってもらった遊園地のゴミ箱があふれかえってること、公園の芝生やベンチに置き去りにされた弁当箱やペットボトルなどを見かけたことはありませんか…。



そんなときは、…



■ゴミとなるものを持っていかないこと。

■どうしても出たゴミはお家に持ち帰ること。



…など、一人ひとりがきれいな環境を大切にすることが大切だね。

水俣市ではお母さんたちの集まりで、ごみ減量女性連絡会議というのがある。買い物に行くときにはマイバッグを持って行ったり、エコショップに認定されているスーパーなどのお店では、食品トレイをなるべく使わないで物を売っています。

環境を汚さないためには、ゴミをなるべく出さないこと、また出たゴミはリサイクルし、それ以外のゴミも一人ひとりが責任を持って処理することが大切です。